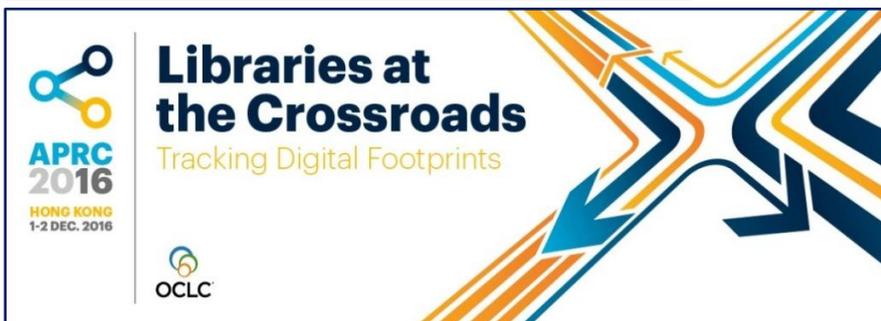



 OCLC® News
 第 12 号

商品情報をはじめ、OCLC に関する様々な情報をご案内致します。

●○Topics○●

今年もアジアパシフィック地域会議を開催(香港)!



OCLC アジアパシフィック地域会議が 2016 年 12 月 1 日(木)、2 日(金)、香港ハーバーグランド・ホテルで開催されます。今年のテーマは ”Libraries at the Crossroads: Tracking Digital Footprints: Recognizing and Predicting User

Behavior.”です。[香港中央図書館](#)、[香港理工大学図書館](#)、[香港大学図書館](#)への訪問ツアーも予定されています。[詳しい予定はこちらから》](#)

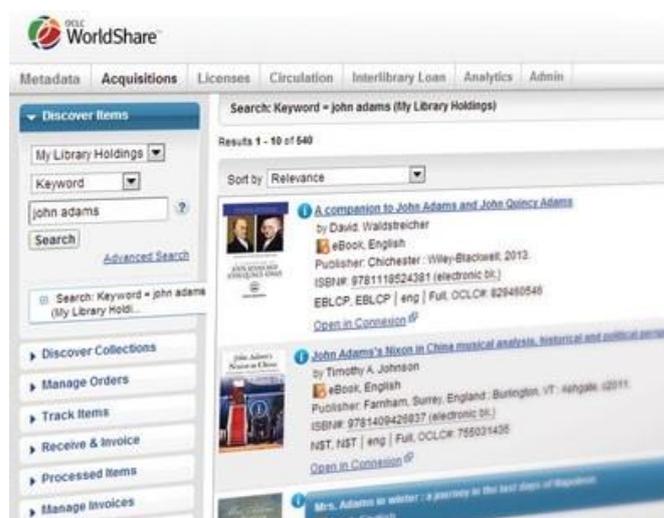
また、会議の中で紹介するオリジナルビデオを皆様から募集しています。「インターネット、モバイル世代の若者を引き付ける図書館とは何か?」「彼らへの効果的なアピール方法は?」などのテーマで、自館やコミュニティでの取り組みを 3 分~5 分のビデオにして紹介してください。ベスト 5 に入った機関は会議への参加費が免除されます。締め切りは 10 月 3 日です。奮ってご応募下さい! [詳細はこちらから》](#)

WMS サービス開始から 5 周年!

OCLC が世界発のクラウド型図書館共同管理システム [WMS\(WorldShare Management Services\)](#)の提供を開始してから 7 月 1 日で 5 周年を迎えました。今では 6 大陸 500 館以上の図書館が WMS を導入しています。WMS は、発注、受入、貸出、目録、相互貸借、OPAC、ライセンス管理、統計作成など、図書館運営に必要なあらゆる業務を行うことのできる総合システムです。

OCLC のプリチャード CEO は、WMS の成長を振り返り、「図書館の仕事は抜本的に変えてしまうような変化というのはそうそうあることではないのですが、WMS はまさにそうした変化を生んできました。WMS がこれほど採用され、かつ進化しているのは、OCLC メンバー館の献身的な協力の賜物です。」と述べています。WMS リリース当初からの導入校 [Pepperdine 大学図書館](#)のリン・ジェイコブセン副図書館長は、「WMS はまさに 21 世紀の図書館システム」と評価しています。2015 年中にも、北米で 80 館以上の採用が決まるなど、大学、公共を問わず WMS の利用館は世界中に広がっています。

[当記事の詳細はこちらから》](#)



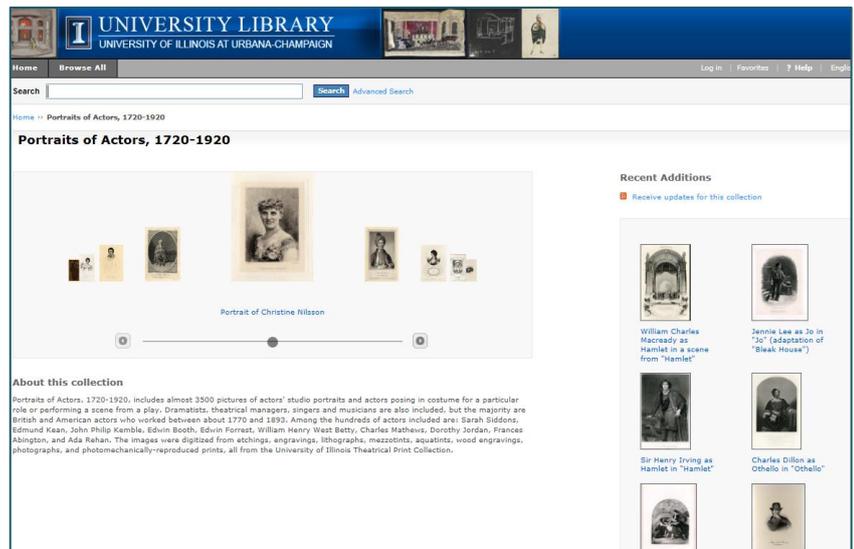
●○CONTENTdm コレクション紹介○●

米国の名門公立大学であるイリノイ大学は、役者、脚本家、歌手などの写真を集めた「Portraits of Actors, 1720-1920 コレクション」を OCLC の CONTENTdm で公開しています。そのコレクションには 3,500 点以上のエッチング、彫刻、リトグラフ、写真などがデジタル化されて収録されており、利用者はオンラインで簡単にアクセスすることができます。サラ・シドンス、エドモンド・キーンなどのシェイクスピア俳優をはじめ、主に 1770 年～1893 年に英米で活躍した役者の写真が中心で、中には衣装を着て役のポーズをとっているものもあります。

CONTENTdm は、デジタルコレクションの構築、管理を可能にするプラットフォームです。様々なテーマに沿って自由自在にカスタマイズができるので、自館コレクションを魅力的にアピールすることができます。

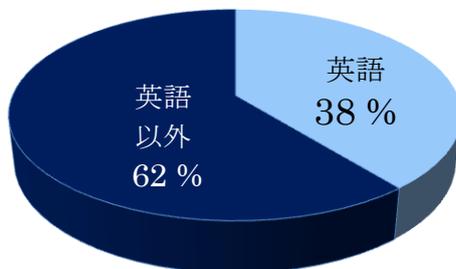
また CONTENTdm は、WorldCat と連動していますので、登録されたコレクションは自動的に世界中の WorldCat ユーザーの目に触れることになります。

[CONTENTdm の詳細はこちらから》](#)



●○今号の数字○●

WorldCat の書誌レコードの中で英語以外のレコードが占めるパーセンテージ...



62%

※2016年7月現在

[WorldCat](#) には約 3 億 8 千万の書誌レコードが登録されていますが、資料の言語種は多岐にわたっています。英語以外の言語が占める割合は、2000 年には 3 割強だったのが、今では 6 割にもものぼっています。日本語では JAPAN/MARC が全件搭載されており、その登録数は 2015 年 1 月時点で約 980 万件に上ります。WorldCat は英語資料を発見するためのツールではありません。日本語の資料はもちろん、まさに世界中の資料の情報を知ることができるのです。

掲載の商品・サービスに関するお申し込み・お問い合わせは…

株式会社紀伊國屋書店 学術情報商品部 OCLC センター <http://www.kinokuniya.co.jp/03f/oclc/>

電話:03-6910-0516 ファクス:03-6420-1359 e-mail:oclc@kinokuniya.co.jp までお願い致します。

お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」<http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaiyo6.htm>

に則り、取り扱わせて頂きます。